

みんなに願いがかけられている

第47回 同朋大会

【大会テーマ】

## 私たちは何を求めて生きているのだろうか

年初、大きな地震が能登地方がありました。新年の和やかなひと時が一変、生きることの厳しさと現実をつきつけられました。

思いがけない出来事に遇って、私たちは大切な人と別れていかなければならぬことがあります。また、どうしても受け入れ難いことと出会わなければならないことがあります。そして、いくら求めても手に入らない、思い通りにならないことがあります。そんなことを繰り返し、今日まで生きてきたように思います。

「それ、人間の浮生なる相をつらつら観するに、おおよそはかなきものは、

この世の始中終、まぼろしのごとくなる一期なり」蓮如上人（白骨の御文）

ふと、「不安」や「むなしさ」が心の中に湧き上がってくる時があります。それは、「まぼろしで終わらせないで」という「いのち」からの呼びかけではないでしょうか。いつ終わるとも知れない日々の中で、私たちは一体どこへ向かって生きているのでしょうか。一体何を求めて生きているのでしょうか。

豊かさを求めて、夢や希望をもつことで「光」を見い出そうとしています。しかし、それらは本当に確かなものなのでしょうか？

決してまぼろしではない確かな歩みを、そして「光」を共にたずねてみませんか？お誘い合わせの上、ご参集ください。

2024年 6月15日（土）

午前の部 午前10時より（受付午前9時）  
午後の部 午後2時30分より（受付午後1時30分）

※午前・午後どちらにご参加いただくなは、お手次のお寺にご確認ください。

参加費 1,000円

各自お手次のお寺へお申し込みのうえ、参加券をご購入ください。なお、当日欠席された場合、参加費は返金いたしませんのでご了承ください。

会場 難波別院本堂

大阪市中央区久太郎町4丁目1番11号

当日は会場に駐車できませんので、公共交通機関にてお越しください。

※保育室あります

乳児から小児のお子様を大会中にお預かりいたします。

ご希望の方は、名前・性別・年齢とともに大阪教務所までご連絡ください。

会場は本堂2階菊の間を予定しております。

講師 ふじい じとう  
藤井 慈等 氏

（三重県松阪市・慶法寺前住職）

早稲田大学卒業。真宗大谷派教学研究所非常勤嘱託、本山研修部長、修練道場長を歴任。著書に『聞法の生活』（東本願寺出版、2018年発行）



主催：真宗大谷派大阪教区教化委員会

お問い合わせ：大阪教務所（06-6251-4720）